

コウノトリチャレンジライドルート周辺の観光情報

ローカル観光コースの紹介



①道の駅神鍋高原
 神鍋高原ならではの特産品、こだわりの品々を取り揃えています。春から秋にかけては、気候も安定しているため、多くのサイクリストが訪れています。道の駅がその拠点となっています。(サイクルラックあり)

data
 豊岡市日高町栗栖野59-13
 TEL.0796-45-1331



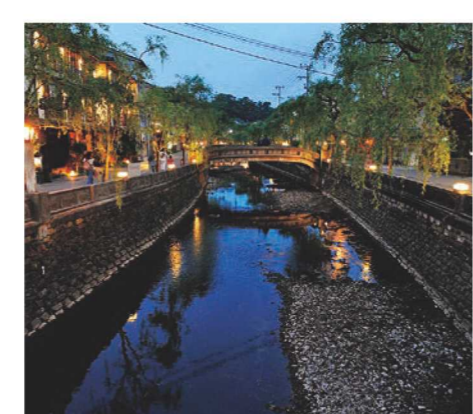
②城崎温泉観光センター
 JR城崎温泉駅の目の前にあり、城崎温泉街の観光案内所として多数の方に利用されています。城崎温泉を詳しく知りたい方は、気軽にお立ち寄りください。(サイクルラックあり)

data
 豊岡市城崎町湯島78
 TEL.0796-32-3663



③出石観光協会
 但馬の小京都と呼ばれ、江戸時代より城下町として栄えた出石の観光拠点です。名物「出石そば」や特産品を扱う店舗も周辺に多数あり、街歩きに必要な観光マップも多数取りそろえています。(サイクルラックあり)

data
 豊岡市出石町内町104-7
 TEL.0796-52-4806



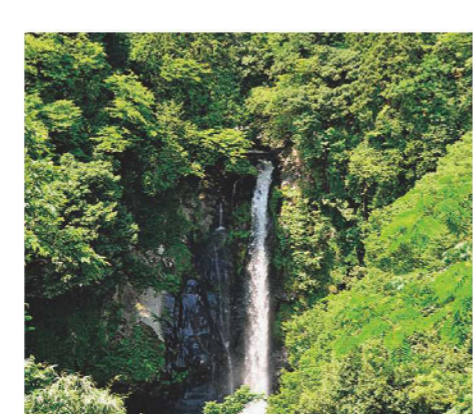
④城崎温泉街
 関西を代表する温泉地で、古くから多くの人に利用されています。「外湯」と呼ばれる個性豊かな7つの共同浴場があり、日帰りの旅行者も気軽に利用できます。これらを巡る「外湯巡り」が城崎温泉定番の楽しみ方です。

data
 豊岡市城崎町湯島



⑤竹野浜
 山陰海岸でも屈指の景勝地です。約1kmも続くキメの細かい白砂のビーチは「快水浴場百選」と「日本の渚百選」にも選定されています。また、水質や透明度もよく毎年多くの海水浴客が訪れます。

data
 豊岡市竹野町竹野130



⑥八反の滝
 1万年以上前、溶岩流によってできた渓谷にある滝で、落差約24mの直瀑。大北滝壺には、澄んだエメラルドグリーンが水面に映えています。滝の長さが布八反に相当することからその名が付けられました。

data
 豊岡市日高町名色85-61



⑦加陽湿地
 人と自然が共生する街づくりの一環として、国土交通省が出石川沿いに整備した湿地帯です。コウノトリをはじめ、様々な渡り鳥が飛来し、湿地を中心に季節ごとに異なった風景を形成しています。

data
 豊岡市加陽582
 TEL.0796-21-9119



⑧玄武洞
 国指定天然記念物で、パワースポットとしても有名です。160万年前の火山活動により流れ出したマグマが、冷えて固まる時に作り出した規則正しい割れ目が特徴的。地質学的にも大変重要な拠点です。

data
 豊岡市赤石1347



⑨植村直己冒険館
 多くの冒険家に影響を与え、国民栄誉賞も受賞した世界的冒険家である植村直己。豊岡市日高町出身である植村氏の功績を伝えるため、装備品や記録写真などが数多く展示されています。

data
 豊岡市日高町伊府785
 TEL.0796-44-1515



⑩コウノトリの郷公園
 兵庫県や豊岡市のシンボルであるコウノトリの研究・飼育等を行っている拠点。飼育コウノトリを観察できるだけでなく、湿地と里山景観の中をゆっくり散策することができ、野生のコウノトリも頻りに訪れています。

data
 豊岡市祥雲寺字ニヶ谷128
 TEL.0796-23-5666



⑪出石城跡
 山麓の上から稲荷郭、本丸、二の丸、下郭、三の丸の順に、梯子を立てかけたように城が築かれています。現在も野面積みの見事な石垣がそのまま残るほか、隅櫓や登城門、登城橋などが復元されています。

data
 豊岡市出石町内町1



⑫出石神社
 但馬國一宮として但馬開発の祖神、天日槍と八種の宝が祭られています。古事記、日本書紀にも名を連ね、古くから山陰の大社であったといわれています。「但馬國五社」のひとつとして信仰を集めています。

data
 豊岡市出石町宮内99
 TEL.0796-52-2440

佐津・竹野海岸コース

世界ジオパークにも認定された山陰海岸ジオパークの海岸線竹野海岸から佐津海岸へ抜けるコース。県指定天然記念物のはさかり岩や日本海を臨みながらのサイクリングが楽しめます。



はさかり岩
 県指定天然記念物。「落ちない岩」として合格祈願や就職祈願のシンボルとなっています。



砂浜・佐津海岸
 約700m続く海岸は、堤防もなく自然の浜の風景が今も残っています。

城崎・竹野コース

城崎温泉街を抜け、アップダウンのある入り組んだ竹野海岸、円山川沿いを走るコース。進むにつれて、海・山・川と表情を変えるコースが特徴です。



焼杉板のまちなみ(竹野)
 穏やかに時間が流れています。コース途中に寄り道してはいかがでしょうか。



城崎温泉ロープウェイ
 山頂から城崎の町並み、速く日本海と絶景を一望でき、美しい山々を満喫することができます。

神鍋ヒルクライムコース

全体を通して起伏が多く、神鍋高原付近のアップダウンは経験者好み。四季折々の高原リゾートの魅力を全身で体感できるコースです。



神鍋のイチョウ並木
 道の駅神鍋高原の脇の道筋にイチョウ並木があり、季節によって異なる景観を楽しめます。



阿瀬渓谷
 阿瀬48滝と呼ばれる大小の滝があり、秋には美しく紅葉した山々の景観が楽しめます。

出石シルクロードコース

小さな峠道がいくつかありますが、出石地域から但東地域の間の出石川沿いや六方田んぼ内は平坦な道が続き、初心者でも走りやすいコースです。



城下町出石
 但馬の小京都と言われる町並みを楽しんだ後は、出石の名物「皿そば」に舌鼓。



日本・モンゴル民族博物館
 モンゴル民族の文化・歴史などを紹介し、モンゴル製の品を数多く展示しています。

円山川リバーサイドコース

水面の霧が勢いよく流れ出る幻想的な自然現象「川あらし」で有名な円山川の堤防上を走るルートです。四季の山の表情と雄大な自然に触れながらサイクリングを楽しめるコースです。



ツバメのねぐら入り
 夏の夕暮、円山川下流域の川辺に無数のツバメが舞う風景に出会えるかも。



ハチゴロウの戸島湿地
 多様な生物が生息する湿地。コウノトリや豊岡の自然について学ぶことができます。

出石川リバーサイドコース

日高地域には、演劇の拠点となる江原河畔劇場があります。日高地域から出石地域へ抜け出石川沿いを行くと、コウノトリが舞い降りる加陽湿地を見ることができ、生きものと人が共生する象徴的な空間を楽しめるルートです。



江原河畔劇場
 昭和10年に町役場として建設されたレンガ調の建物。現在は芸術発信拠点となっています。



加陽湿地で餌を啄むコウノトリ
 ラムサール条約にも登録されており、コウノトリをはじめ、様々な渡り鳥が季節ごとに飛来します。